

## 路地百選推薦書【No.238】

推薦者氏名：司波 寛

推薦する路地（のまち）の名称	旧唐人屋舗（きゅうとうじんやしき）
所在地	長崎市館内町

**【推薦する理由（路地のよいところ）】**

街の輪郭が残っており、天后堂、土神堂、福建会館も戦後修復されたものであるが、かつての様式と雰囲気が残されている。屋舗内の道は、かなり作り替えられているが、一部に江戸時代のものを引き継いでいる路地がある。中華街は別にあり、そういう賑わいはないが、かつて中国人が蝟集して住んでいた雰囲気は随所にある。南部に、かつてこの中に居住する中国人を対象にした市場であったが、寂れ果ててはいるものの今もその面影を残していたりする。

**【写真添付】**



路地	面積	約	h a	路地の延長	約	m
のまちの概要	まちの成り立ち、特色等	東西約120m×南北約200mの長方形の区域。北部に波止場があったが、今は市街化し、更なるその地先の水面も埋め立てられ、かつての立地状況は、現状からは読み取れない。 徳川幕府が成立する以前から多数の中国人が、今の長崎中心市街地に居住していた。鎖国政策実施の後、元禄2（1689）年、現在地に全ての中国人を収容したのがこの街の始まり。				

※路地のまちの概要は記入できる範囲で結構です。それぞれの枠の大きさは各自で調整願います。